

名古屋学生青年センター後援会・講演会

—命を分かち合う—

福島は、今

—東日本大震災・原発問題を考える—

東日本大震災、それに次いでおきた福島第1原発事故。3年経った今でも、まき散らされた放射能は陸にも海にも深刻な影響を与え続けています。自然豊かな大地と暮らしをすっかり変えてしまった原発事故によって避難を与儀なくさせられた人々は、今どのような状況にあるのでしょうか。現地の方からお話をお聞きします。

また、日本聖公会が取り組んでいる「原発と放射能に関する特別問題プロジェクト」の活動や世界の人々のシビアな反応などお話を伺います。

事故の原因究明や処理方法もわからない、進まないまま、政府は原発再稼働を推し進めようとしています。日本や世界を震撼させた原発事故。これから私たちはどうしたらいいのか、ぜひご参加いただき、一緒に考えたいと思います。

「福島を忘れない！」ために。

日時：2014年5月24日（土）午後2:00～4:00

お話：池住 ^{いけずみ} ^{けい} 圭さん（日本聖公会・原発と放射能に関する特別問題プロジェクト事務局長）

福島県からのゲスト

会場：日本聖公会中部教区

名古屋聖マタイ教会・ホール

名古屋市昭和区明月町2-53-1（柳城短期大学向い）

*駐車場がありませんので、公共交通機関でお越しください。

入場無料

主催：日本聖公会中部教区

名古屋学生青年センター後援会

連絡先：名古屋学生青年センター

Tel 052(781)0165

